

平成 28 年度 第 2 回佐久市男女共同参画審議会 議事録（要旨）

日時 平成 28 年 8 月 23 日（火）
午後 1 時 30 分～3 時
場所 議会棟 全員協議会室

出席委員：14 名、（欠席委員 1 名）

事務局：市民健康部長、人権同和課長、人権同和課人権教育男女共生係 2 名

- 1 開 会 （進行：人権同和課長）
- 2 「第 3 次男女共同参画推進プラン策定」諮問
（柳田市長から高橋会長に諮問）
- 3 会長あいさつ
- 4 市長あいさつ
- 5 会議事項 （進行：高橋会長）
 - (1) 「第 3 次男女共同参画プラン」素案について

（事務局より説明）

【質疑応答】【意見】

（委員）国や県や他市の計画との関連、また相違点について

（事務局）法律による女性活躍推進計画は、新たに加えた部分。

施策は、市民意識調査結果から見えた課題に対するものとなっているため、市により違いがある。重点目標とした 3 つの点が、当市で特に力を入れていく部分。

女性の参画では、特に、審議会における女性委員の登用率を上げること、また、ワーク・ライフ・バランスの推進、いずれも、根底にある性別固定役割分担意識の是正が重要。また、貧困など困難を抱えた男女が安心して暮らせる環境の整備も重点。

（委員）数値目標「初産妊婦のパパママ教室への参加率」について

（事務局）参加者うち初産参加者数 / 教室参加者数であり、分母は初産全体人数ではない。教室参加は、初産婦限定ではなく、経産婦も含め参加を募っている。そのため、分母は初産婦全体の人数ではない。

（委員）環境に左右され計りにくい数値であり、目標としてどうか。

（事務局）担当課と検討する。

（委員）より地域に密着した女性にとっても身近な防災訓練になるように、数値目標「防災訓練における女性参加者数」を新設してはどうか。

（事務局）区における開催かと思われ検討する。

(委員) 推進会議の組織とは

(事務局) 庁内組織である幹事会・委員会のこと。

(委員) 「家族経営協定」項目についてプランに初めて具体的に載った。

(委員) 「生涯を通じた学習機会の充実」は重要なこと。

(委員) 「信州型コミュニティスクール」とは県の事業か。

(事務局) 国をベースに県の型。既に特色ある取組みが始まっている。

(事務局より説明) 今後のパブコメから、策定までのスケジュールについて

(会長) 情報の発信は以前に比べると、素案のパブリックコメントや、本審議会の傍聴、また審議会の要旨の公開などがされている

(2) 「男女共同参画推進事業者表彰」について

(事務局より説明) 募集期間は、10月3日から21日までを予定。

募集方法は、広報さく・市ホームページ、また、佐久商工会議所と3商工会広報紙等への掲載による。

事業内容の審査、審議会への諮問、審議、答申、決定、表彰式開催の予定。

(委員) 事業者を公平に審査するための審査基準をしっかりと決めておく必要がある。

実施要領とは別に基準について検討してほしい。

(事務局) 検討する。

6 連絡事項

(1) 次回の審議会開催予定について

10月下旬 プラン(案)

11月中下旬 事業者表彰

(2) 市民フォーラムの開催について

9月25日(日) あいとびあ白田 『ワーク・ライフ・バランス』

講師：シニア産業カウンセラー 古越真佐子氏

(3) 人権・男女共生フェスティバルの開催について

11月23日(水・祝) 交流文化館浅科

(4) その他

無し

7 閉会(人権同和課長)